

歌謡曲とジェンダー

——日米比較文化の視点から——

知らない間に親しんでいる歌謡曲。イデオロギーとは一見無縁ですが、聞く人の「常識」に働きかけています。ご講話では、アメリカの流行歌や日本の演歌における「ジェンダー交差歌唱」(cross-gendered performance)をめぐる議論をまじえながら、ジェンダーという観点から歌謡曲を読み解いてくださいます。ご講話の後は意見交換会を設けます。「ジェンダー平等」はSDGsに掲げられている目標のひとつ(SDG 5)でもあります。身近なところにあるジェンダー問題を一緒に考えませんか。

日時： 11月4日(木)

第一部：14:40-16:10(講話と質疑応答)

*司会： 齊藤 園子(外国語学部)

第二部：16:20-17:20(意見交換会)

*進行役： 高木 駿(基盤教育センター)

場所： 北九州市立大学 本館 D-301 教室

講師： 舌津 智之 氏

(立教大学文学部文学科英米文学専修教授)



- * 講師はオンラインによる参加です。
- * 第一部、第二部のみのご参加でもかまいません。(第二部については第一部からのご参加をおすすめします。ご講話を踏まえた自由な意見交換の場にしたいと思っています。)
- * ご参加はお申し込みをされた方に限ります。
- * 本講演会・意見交換会のすべてのプログラムについて、録画・録音・撮影をすることを禁じます。また、引用、転用、配信、公開することも禁止いたします。当日の配布資料につきましても、無断引用や転用を禁じます。

講師略歴

米国テキサス大学オースティン校で博士号(PhD)を取得。
東京大学で修士号を取得。

著書紹介

- 『どうにもとまらない歌謡曲——七〇年代のジェンダー』(2002年、晶文社)
- 『ジェンダー白書3——女性とメディア』(共著、2005年、明石書店)
- 『抒情するアメリカ——モダニズム文学の明滅』(2009年、研究社)
- 『ジェンダー研究の現在——性という多面体』(共著、2013年、立教大学出版会)

学内外を問わず参加できます。**11月2日(火)までにお申し込みください。**

お申し込みフォームへは次のリンクかQRコードからアクセスできます。

新型コロナウイルス感染拡大の状況によっては延期となる可能性があります。

大学公式ホームページや学内インフォメーションの情報を随時ご確認ください。

[お申し込みフォームへのリンク\(こちらをクリックしてください\)](#)



主催：学長選考型研究費 A

「国際的な取組みへのコミットメントを通じた本学におけるジェンダー平等(SDG 5)の推進」

お問い合わせ先： saitos@kitakyu-u.ac.jp 研究代表者 齊藤園子(北九州市立大学外国語学部)